

築文部科学副大臣が 黒田原小学校を視察

1月17日、^{やながすお}築和生文部科学副大臣が、1人に1台配布しているタブレット端末の活用状況等の実態を把握するため黒田原小学校を視察に訪れました。

3・4年生の学級では、部首を組み合わせて漢字を作る等のタブレット端末を活用したプログラミングの授業を参観しました。また、6年生は「社会体験学習」や制作したPR動画「黒田原 ナスマチック天国」で地域の方々と交流して感じた黒田原の魅力を発表しました。

その後、GIGAスクール構想の現状や課題などについて、町長や教育長、町教育委員等の関係者と意見交換が行われました。



部首を組み合わせて漢字を作り、ゲーム感覚で漢字を学びました（3年1組 国語）



6年生代表の6人が、地域の方々と交流し感じたことを動画にして発表しました



英語の学習とプログラミングを組み合わせた授業が行われました（4年2組 外国語活動）

卒業生から「生き方」を学ぶ

1月27日、那須中学校では、同校を卒業して1997年にベトナムでレストランを起業し、現在は可能性を秘めた孤児院の若者達にレストランでのサービススキルを教え独立の支援を行う白井^{しん}尋氏を講師に招き、生徒の人生観や生き方を考える力を養うための講演が行われました。

講演では、ベトナムでの経験や取り組みをはじめ「自分を育てるのは自分 自分の幸せは自分にしか作れない」などの6つのメッセージが体験談をもとに語られました。生徒代表者の野中ユウタさんは「私も白井さんのように、自分の中にある可能性を見つけてチャレンジしたい」と白井さんに思いを伝えました。



地域の歴史を学び 未来を考える



1月23日、学びの森小学校3年生は、総合的な学習の時間で、学区内にある施設（旧小学校や観光施設など）や史跡（針生薬師堂や千振開拓碑など）を見学しました。見学行程の調整や講師を学校運営協議会の大森兼義さんが務めるなど、学校と地域が連携しての実施となりました。

見学を通して、自分たちが住む地域の歴史を改めて学ぶことができました。また、学区内には旧朝日小学校（現：那須まちづくり広場）や旧夕狩小学校（現：夕狩公民館）など複数の学校が以前まで存在し、多くの子供たちが通学していたことを知り、少子化が進む現状を肌で感じる経験となりました。

タウンピックアップ

子育て・ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会・消費の豆知識

カレンダー